

(公財) 日本ヘルスケア協会から

発行：日本ヘルスケア協会 事務局

今回は、9月10日発行のニュースリリースNo.95以降の動きについてご報告します。

1. JAHlは10月10日(木)14:00~15:30、定時理事会を開催しました

JAHlはこの度、令和5年8月1日~令和6年7月31日の令和5年度事業報告案と決算案のご審議を主な議題とする定時理事会を協会事務所において開催いたしました。当日は、理事総数20名、会場出席の理事8名、監事1名、WEB参加の理事5名、委任状及び書面議決書提出の理事3名で理事会は無事成立いたしました。令和5年度事業報告案については、定款に規定された①研究助成事業、②セミナー事業、③情報収集・情報提供事業、④普及推進事業、⑤その他協会の目的を達成するために必要な事業の別に、1年間の事業をとりまとめて報告しました。①については当年度の応募23件に関する選考委員会を4月4日に開催し、5件を採択したこと、②については特別講演会をはじめ、各部会および部会WGが企画実施したセミナー5件の報告、③についてはプラネタリーヘルス・イニシアティブの活動はじめ、ホームページの運営、毎月第2火曜日に定期開催している定時記者会見(第32回~第42回)のテーマと登壇者の紹介、④については自治体とのパートナーシップ協定の締結(鳥取県江府町、東京都中野区)報告、健康維持・増進活動への協力(世界糖尿病デー・健康啓発セミナーはじめ8本のイベントに対する後援名義使用の提供)等を報告いたしました。

次に、以上の活動に関する決算案を事務局より理事各位に提示し、出席監事から監事報告書及び監事報告書に関する補足意見を頂戴しながら、定時理事会としての議決を頂きました。

以上の議案の他、現任の理事は全員任期満了を迎えることから、理事の改選を今月末開催予定の定時理事会に付議する件、また同様に任期満了を迎える5名の評議員の方々改選を同評議会に付議する件、定時評議員会を10月29日(火)15:00~16:30に開催する件を合わせてご審議頂き、いずれも全員異議なく議決承認されました。

この他、報告事項として、「ヘルスケア・サポーター制度構築について」、「ペットパスポート・プロジェクトについて」、「日本記念日協会に対する感染症に備える日の登録について」、「JAHl推奨制度の検討について」等の企画がそれぞれ報告されました。

今後は、7月12日(金)開催の臨時理事会で議決承認されました令和6年度事業計画及び予算に則って、活発に事業を推進してまいります。

2. 第2回「中野健幸どまんなか市」開催への準備が進んでいます

中野区役所と当協会の地域包括ケア推進パートナーシップ協定に基づく第2回「健幸どまんなか市」が、11月21日(木)10:00~16:00、中野区役所新庁舎1階で開催されますが、JAHlでは、各部会に対して、「健康チェック」をはじめ「体験会」、「セミナー」、「展示」の3ジャンルを軸に、部会単位の参加希望を尋ね、集約しているところです。第2回のイベントの開催は中野区役所殿と当協会の「共催」の形をとることとなり、運営全般に関してより重い責任を担うことから、気を引き締めて準備を進めています。



3. その他

(1) 昭和女子大学「2024年度後期『ビジネス開発研究B』の講座がスタートしました。

10月3日の今西会長・薬袋教授の「市場開拓の意義とその担い手~なぜ今、ヘルスケア市場に注目すべきなのか」を皮切りに、来年1月30日まで15回にわたって講座が展開されます。受講される学生数は倍々ゲームで増加しているとのこと。

(2) 帝京平成大学薬学部「薬学生の臨床におけるコミュニケーションスキルの学修『2024薬学臨床実習I』」への後期企業講師のご派遣がスタートしました。9月11日~11月20日までの15日間、同大中野キャンパスにて開催されます。